

2018年3月14日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

AI を活用し、カード加盟店登録審査時の KYC や 決済の不正検知業務の効率化を図る ジュエル ペイメントテック Jewel Paymentech と資本提携

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、連結会社である GMO PAYMENT GATEWAY PTE. LTD.（本社：シンガポール）を通じて、AI（人工知能）を活用し、クレジットカードの加盟店登録審査時の KYC^(※1) や、EC における出品商品・取引のモニタリング、決済の不正検知業務を効率化するサービスを、ASEAN 諸国の銀行や EC 事業者などへ一括提供する Jewel Paymentech Pte. Ltd.（本社：シンガポール CEO：Sean Lam 以下、ジュエル ペイメントテック）と、資本提携契約を締結いたしました。

GMO-PG は本提携により、Jewel Paymentech の事業拡大に向けた増資の一部を引き受け、リードインベスターとなります。また今後は、業務提携を行い、GMO-PG 及び Macro Kiosk Berhad（本社：マレーシア）をはじめとする連結会社にて、アジア諸国に向けた同社のサービス拡販を支援することで、銀行やクレジットカード会社、EC 事業者の業務効率向上を図る予定です。

(※1) Know Your Customer の略。新規に銀行口座の開設やクレジットカードの発行や加盟店登録などを行う際に、銀行やクレジットカード会社側から要求される各種確認手続きの総称。



【背景と概要】

昨今、ASEAN 諸国では、EC 市場が拡大を続けており、クレジットカードによる支払いニーズも急速に高まっています。こうした中、ASEAN 諸国におけるクレジットカードの加盟店登録審査時に必要となる KYC は、大量の書類確認が発生することから、加盟店登録審査の完了までに最大 30 日を要することもあります。また、EC における不正・違法商品の販売等を排除するためのモニタリングや、不正検知の重要性も増しており、これらの業務に多くのコストや人的リソースを要する点が問題となっています。

このような問題を解決するべく、シンガポールを拠点に ASEAN 諸国へ事業展開する Jewel Paymentech は、AI の活用により、クレジットカードの加盟店登録審査時の KYC や、EC における出品商品・取引のモニタリング、決済の不正検知といった業務を効率化するサービスを、銀行や EC 事業者などに一括提供しています^(※2)。

銀行や EC 事業者などは、各サービスを利用することで、クレジットカード加盟店登録審査を最短 2 日に短縮できるほか、各業務にかかるコストや人的リソースの削減が可能です。また、これらをワンストップで提供する事業者は世界的にも珍しく、東南アジアの大手銀行などで導入が進んでいます。

そこでこのたび GMO-PG は、銀行やクレジットカード会社、EC 事業者の業務効率向上を実現する Jewel Paymentech のサービスに着目し、連結会社である GMO PAYMENT GATEWAY PTE. LTD.を通じて、同社と資本提携契約を締結いたしました。本提携により、GMO-PG は Jewel Paymentech のリードインベスターとなり、同社が事業拡大のために行う増資の一部を引き受けます。また、投資完了後は、業務提携を行い、GMO-PG 及び Macro Kiosk Berhad をはじめとする連結会社にて、アジア諸国に向けて同社のサービス拡販を支援していく予定です。

(※2) ASEAN 諸国において、クレジットカードの加盟店登録審査時に必要な KYC は、一般的に銀行が行っています。

【Jewel Paymentech Pte. Ltd. について】

Jewel Paymentech は、大手カードブランド会社出身者が立ち上げた会社で、シンガポールに本社を置き、ASEAN 諸国の銀行や EC 事業者などに向けて、クレジットカードの加盟店登録審査時の KYC や、EC における出品商品・取引のモニタリング、決済の不正検知を効率化するサービスを一括提供しています。各サービスでは、予め設定したルールに基づいて自動処理を行うだけでなく、AI の活用により各業務の処理能力の向上を実現しているため、クレジットカードの加盟店登録審査を最短 2 日に短縮できるほか、EC における出品商品・取引のモニタリングや決済の不正検知にかかるコストや人的リソースの削減が可能となります。現在では、業務のデジタル化を推進する東南アジアの大手銀行をはじめ、大手決済代行会社、主要オンラインマーケットプレイスで導入されています。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、国税庁や東京都等の公的機関など 8 万 6,136 店舗（GMO-PG グループ 2017 年 12 月末現在）の加盟店及び金融機関等に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。

決済業界のリーディングカンパニーとして、決済サービスを中心に、加盟店の売上向上に資する web 広告サービスや、加盟店の成長を資金面からサポートする融資等の付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 2.5 兆円を超えています。また、金融機関向けのソリューション提供や、海外決済サービス提供・海外決済会社との資本業務提携等の海外事業など、事業領域を拡大しています。

今後も GMO-PG は、消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、決済プロセスのインフラになることを目指しています。今後も新たなイノベーションを牽引し、EC 化率の向上・キャッシュレス化の推進に貢献してまいります。

【関連 URL】

- Jewel Paymentech URL : <https://www.jewelpaymentech.com/>
- GMO-PG コーポレートサイト URL : <https://corp.gmo-pg.com/>
- GMO-PG サービスサイト URL : <https://www.gmo-pg.com/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387
E-mail : pr@gmo-pg.com
- GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部 石井・島田
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
グローバル・ビジネス統括部
TEL : 03-3464-2381 FAX : 03-3464-2387
E-mail : globalbusiness@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://corp.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	47 億 1,200 万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2018 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.